

卒業おめでとう

小学部

— 担任から —

小学部3組担任一同

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。毎朝、教室に入ってくると笑顔で挨拶をしてくれて先生もたくさん元気をもらいました。学校行事や日々の授業など、みなさんの成長する姿をたくさん見られたことはとても幸せでした。日々成長し、お兄さんお姉さんとして小学部のみんなにやさしく接する姿はさすが6年生といった様子でした。小学部6年間の生活の中で経験したことを生かして、中学部での生活も頑張ってください。



小学部卒業生保護者 吉原恵理子

— 保護者から —

小さかった娘の手を引いて不安と期待を抱いて迎えた入学式からの6年間は、様々な目標に挑戦し続けた充実した日々でした。多くの経験を通して心も身体も大きく成長し、自分から取り組む力を身に付けることができました。丁寧に指導して下さった先生方、個性豊かで素敵な友達、親身になってアドバイス下さった保護者の皆様のおかげで支えがあったからこそだと思います。心より感謝します。4月からは中学部での生活が始まります。小学部で学んだ事を生かせるように、これからも色々な事に組みたいです。6年間お世話になりました。

中学部

— 担任から —

中学部3組担任一同

中学部3組のみなさん、ご卒業おめでとうございます。楽しかった3年間はあっという間でした。金沢への修学旅行では、リモート交流で関係を深めてきた金沢大の友達と実際に会い活動できたことはとても貴重な時間となりました。また就業体験では、初めて校外に出向き沢山の経験をさせていただきました。一つ一つの経験が力になり頼もしい姿を見ることができ嬉しく思います。高等部でも楽しく自分のペースで、更なる成長に期待しています！



中学部卒業生保護者 影山 博子

— 保護者から —

コロナはいつ終息するのか、不安な中での中学入学でした。自分の気持ちを表現するのが苦手な成にとって、新しい環境は全てが負担だったと思います。でも、先生方の熱心で細やかなご指導、優しく親切なお友達、温かくて頼りになる保護者の皆様のおかげで、学校生活も楽しく過ごすことが出来るようになりました。本当にありがとうございます。中でも修学旅行は格別楽しかったようで、今でも写真を眺めたり、水族館で買ったお土産を大事にしています。早いもので4月より高校生です。これからも自立に向けて力をつけつつ、残り少ない学校生活を楽しく有意義に過ごしてもらいたいです。

高等部

— 担任から —

高等部3組担任一同

高等部3組の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと過ごした日々は、とても楽しく、あっという間でした。最高学年として、就業体験、ふとくさい等の行事に一生懸命、最後まで諦めずに取り組む姿は、大変頼もしかったです。これから、それぞれの進路を歩むこととなりますが、皆さんが頑張ってきたことに自信をもち、自分のペースで前に進んでいってください。いつまでも応援しています。また会える日を楽しみにしています。



高等部卒業生保護者 佐伯 美加

— 保護者から —

高等部から入学し、お世話になりました。環境が変わる為、不安を抱えていましたが、校舎に向かう途中にある『築山』を娘は大層気に入っていたので、何とかかなるかな...と思いました。私も保護者の皆さんに良くして頂き、有意義な日々を過ごせました。娘は、アレルギー体質なので、参加出来ない学習もあるかなと思っていましたが、先生方が毎回、色々と考えて下さり、全ての学習と行事に参加する事が出来ました。後になって気付いた事ですが、同学年の方だけでなく、他の学年の皆さんの協力も有り成り立っていました。先生、友達の皆さん、保護者の皆様に感謝申し上げます。

あすなる新聞

第121号

令和6年3月1日
群馬大学共同教育学部
附属特別支援学校

高3組 沖縄修学旅行

見よう 触れよう 沖縄の旅



高等部3組担任 島田 大樹

10月18日(水)~20日(金)に、沖縄県へ修学旅行に行ってきました。1日目の首里城では、守礼門で記念撮影をしたり、首里城の復旧工事の現場を見学したりしました。2日目のニライビーチでは、ペダルボートやグラスボートに乗りました。美ら海水族館では、ジンベエザメを見て「大きい！」と感想を述べていました。3日目の琉球村では、シーサーの絵付けなどの伝統工芸を体験したり、エイサーを鑑賞したりしました。しおりを見て予定を確認したり、友達と協力して行動したりすることができ、思い出に残る3日間となりました。

中3組 金沢修学旅行

友達と協力して 楽しく過ごしました!

中学部3組担任 真下 和将



9月6日(水)~8日(金)に、石川県へ修学旅行に行ってきました。

1日目は、のとじま水族館でジンベエザメなど海の生き物を鑑賞しました。

2日目は、21世紀美術館で現代アートの鑑賞をしました。また、金沢大学附属特別支援学校へ行き、石川サンバや八木節を踊ったり、加賀野菜カルタをしたりして、金沢大附属の友達と交流をしました。

3日目は、加賀野菜のナスやきゅうりを使って朝食を作ったり、近江町市場で、事前に調べたお土産などを購入したりしました。

慣れない場所でも、自分のことや役割に取り組みながら、楽しく過ごすことのできた3日間となりました。

能登半島地震で被災された方々のご無事といち早い復興を心よりお祈り申し上げます。

編集後記

たくさんの方々のご協力をいただき、あすなる新聞第121号を無事に発行することができました。行事や学校生活の様子をこの新聞で感じていただければ幸いです。最後までお読みいただきありがとうございました。(広報部：羽鳥 潤子)

子どもが自ら考え 学び合う授業実践
 ～知的特別支援学校における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の
 一体的な充実のための視点を通して～
 — 第44回公開研究会 —

研究主任 金子 芽衣

11月10日(金)に公開研究会を開催し、公開した6つの授業について、県内外からご参加頂いた約100名の方々と授業研究会を行いました。研究会を経て、子どもたちが個々でじっくりと学んでいくことと、教師や友達など他者と関わりながら学んでいくことの両方が充実することで、より一層学びが広がり、深まっていくことが確かめられました。講演会では、文部科学省より加藤宏昭様をお招きし、今後の課題についてもご助言を頂きました。

小学部 小泉 龍之介

小学部「みんなとぎゅうぼん! じゃんぷしよう」では、両足跳びを「ぎゅうぼん」という言葉で示し、力強く跳ぶための練習をしました。繰り返し跳ぶ中で、着地点にテープを貼ると、目標の距離を決めたり、友達と競い合ったりするように、膝や股関節を大きく曲げたり腕を振り上げたりして跳ぶことができました。



中学部 小越 薫子

中学部「えらんで つなげて 伝えよう!○○物語」では、写真をもとに出来事や気持ちを言葉で表しました。様々な言葉を色分けして示した言葉カードを選んでつなげる活動を通して、友達の表現を参考にこれまでにない言葉の組み合わせを楽しんだり、様子や気持ちを読み手に詳しく伝えようとしたりする姿が見られるようになりました。



高等部 吉田 恵理

高等部の作業学習「お客様が満足するカフェスマイルにしよう」では、お客様からのアンケートをもとにあがった課題解決に向けて、グループミーティングをしました。お客様が満足するためにはどうしたらよいか、実演しながらお互いに意見を出し合うことで、コップを丁寧に置く姿や、仲間と声を掛け合う姿が見られました。



トップアスリート交流

小泉 龍之介

12月18日(月)に「ピックカメラ女子ソフトボール高崎 BEE QUEEN」の選手をお招きしてトップアスリート交流を行いました。勝股美咲選手、炭谷遥香選手、遠藤愛美選手、櫛淵あい選手、松本怜奈選手が来校しました。子どもたちは目を輝かせてピッチングなどのプレーを見ていました。バットの振り方を教わって打ったり、投げ方や捕り方を教わってキャッチボールをしたりして多くの子どもたちがソフトボールの楽しさを実感することができました。選手の皆様、貴重な体験をありがとうございました。



二十歳の集い

進路指導主事 山田 茅穂

1月8日、二十歳を迎えた皆さんと本校教員でお祝い会をしました。学生時代を写真で振り返り、近況を報告し合うとともに、学校からプレゼントを渡したり、みんなでお菓子を食べたりしました。それぞれの場所で自分の力を発揮して頑張っていることを堂々と話す姿にたくましさを感じた反面、学生時代と変わらない姿も見られ、懐かしさのこみ上げる会となりました。皆さんの今後益々のご活躍を応援しています!



オリジナル
ポロシャツの
販売

P T A理事の皆さんが本校オリジナルポロシャツを作成し販売しました。売上げの一部は、学校教育活動やP T A活動に使われる予定です。

このポロシャツは、学校行事の際に大人が使用するだけでなく、子どもたちも通学や作業学習の際に使用しています。



みんなの成長が
感じられる行事に!
ふとくさい

コロナが五類に移行し、初めて教室も利用しての開催となりました。

小学部はボーリングゲーム、中学部はオリジナルの「にこちゃんやのテーマソング」をBGMに野菜等の販売、高等部は作業学習の成果の発表が行われました。一人一人がしっかりと自分の役割を果たせていて、ふとくさいに「参加」しているのではなく、どの生徒も「主催者」だと感じました。暑さ対策や感染症対策で、毎年、試行錯誤のふとくさいですが、今後も生徒たちの成長を感じられる行事になることを願っています。



P T A 活動

子ども達の自立をめざして!

施設見学会

10月26日(木)に施設見学会が開催されました。1カ所目は「パーソルダイバースまえばし彩工房」様で彩り鮮やかですてきな作品作りを見学させていただきました。社内はワンフロア全てを見渡せるキラキラしたオフィスで心配りがとても行き届いている会社でした。2カ所目は「クライスハイム前橋丸事業所」様を見学しました。アットホームな雰囲気の中もしっかりとルールがあり、子どもたちの自立を一緒にサポートしていただ



ける心強い事業所だと感じました。

どちらの事業所も本人、家族に寄り添って考えてくださり、嬉しく思い、とても勉強になった1日でした。



みんなが笑顔に!

読み聞かせ

今年度から、対面での読み聞かせを再開しました。読み聞かせをしてくれたP T A文化部の方からは「楽しみにしてくれていて、ワクワクした目で迎えてくれました。自分の気持ちや言葉を体現してくれたり、生徒が読み聞かせをしてくれる場面もあり癒されました。」「コロナ禍が明けて、数年ぶりの対面での読み聞かせでした。子どもの反応をじかに感じながら読むことができ、とても楽しかったです。」という感想をいただきました。みんなが笑顔になる素晴らしい企画でした。

